MRI検査をご依頼される医療機関へ

単純撮影の場合

このような場合はMRIの検査をお受けできません

- ・心臓ペースメーカーを装着している場合
- ・動脈瘤クリニックを入れている場合 (MRI対応型の純チタンクリップなどの素材が 確認できる物や塞栓 術コイルについては、予約時にご連絡ください)
- ・金属製心臓人工弁や人工内耳を使用の場合

次のような場合は検査を中止させていただく場合があります

- ・手術や事故等により体内に金属が埋め込まれている場合(例:事故等で眼窩部にあった 金属によって失明した事例あり)
- ・歯のインプラントの中には磁力の弱まるものがあります
- ・閉所恐怖症や過呼吸のある方(事前に患者に説明いただき了承を得てください)
- ・妊娠あるいはその可能性のある方(胎児に対する安全性が確立されていない事を説明し 事前に判断してください)
- ・入れ墨やマスカラを付けている場合(染料には金属を含むものがあり、MRI検査によって低温やけどの危険の可能性がある)
- ・頭部用可変式V Pシャントを挿入している場合(手術を受けた病院で適切な再設定を行う必要があり)
- ・薬剤浸透絆創膏 (ニトロダーム等) を着いている場合 (金属の貼っているのもがあり 低温やけどの危険の可能性がある)
- ・心臓冠動脈ステントを挿入している場合

造影剤使用の場合

このような場合はMRIの造影検査をお受けできません

- ・上記対象の患者
- ・造影剤で以前に副作用があった場合
- ・気管支喘息(小児喘息を含む)や重篤な心臓・肝臓・腎臓障害がある場合
- ※ 検査を受ける場合事前に当院指定の造影剤問診表が必要です 無い場合ご郵送させて いただきますので地域医療連携室ご連絡ください

佐々総合病院

放射線科 地域医療連携室 代表 0570-01-3399